

女性活躍モデル工事

事例② 江東幹線その3工事「下水道局」



現場の事業概要の説明に従事する田島さん。

女性技術者が働きやすい現場環境作りの取組み

本工事は、江東区内の浸水被害を軽減するため、江東区内の一部の雨水を取り込む下水道の幹線（江東幹線の一部）を新設する工事です。

現場にて、女性が働きやすい職場を構築するため、女性専用の更衣室兼休憩所やトイレを配備し、さらに女性のサイズに合わせた女性専用の作業着や安全器具を配備することで、現場環境の向上を図っています。

また、社内では、男女雇用機会均等、ハラメント防止、相談窓口の設置など制度面も充実しています。



女性専用トイレの配備。

技術者の声

プロフィール



大豊建設株式会社
東京土木支店
江東幹線シールド②
作業所
田島 美裕
2013年入社

大学では都市環境デザインを専攻し、構造力学について学ぶ。入社後は、設計部に従事後、現所属において工事係を担当している。

Q 本工事に携わって感じたことは何ですか

泥水式シールドマシンの組立作業の段階で配属されたため、カッターヘッドの吊降ろし作業を目の当たりにした時は感動しました。

シールド路線の曲線の計画を立てていましたが、緊張の連続で、先輩職員に確認しながら毎日計画とにらめっこでした。

また、見学会が多い時で週に1回あったため、度々現場の施工等の調整、準備、安全確保を計画しながら、見学会の対応をしていました。しばらくして上司より、見学会の主担当を命じられ、発注者との調整を任された時は嬉しく、やりがいを感じました。

Q 建設業を目指す方へのメッセージをお願いします

現場で働く女性の技術者があまりいなかったため、技術者として受け入れてもらえるかという心配もありましたが、社内をはじめ現場環境に恵まれ、今ではその心配は全くありません。建設業界は、「男性の仕事」というイメージが一般的に強いと思いますが、現場の施工管理の仕事に、男女差は無いと思っています。また、俗に言う「3K」というイメージもありますが、あまり肩肘を張らず、建設業界に飛び込んで頂ければと思います。



坑内の内空を確認する田島さんの様子。



現場見学対応を行う田島さんの様子。